

平成20年度事務事業評価表	担当	建設部 道路建設課	内線等	2274
---------------	----	-----------	-----	------

事務事業名	市道西浦堂前浜田1号線整備事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	2. 快適でやすらぎのあるまちづくり	施策名	道路	
基本目標、施策に対する貢献度	1点 施策の達成にあまり効果がなかった			
市長マニフェスト	都市基盤整備のまちづくり			
市長マニフェストの執行状況	3点 実施中であるが、達成できるには課題が多い			

事務事業の内容

対象(受益者)	県道深溝西浦線の慢性的な交通渋滞等の解消を図るため
手 段	市道西浦堂前浜田1号線を整備することにより
成果、目標	地域経済の活性化、歩行者の安全確保、市民生活の利便性の向上、交通渋滞の解消及び災害時における緊急輸送道路としての機能を図る。

成果指標

成果指標名	用地買収率	事業進捗率		
成果指標の説明	(用地買収済面積/事業用地面積) × 100	(執行済事業費/総事業費) × 100		
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)	
成果指標	62.38%	85.89%	96.26%	
成果指標	49.51%	60.34%	70.39%	

事業の概要

項 目	平成19年度実績		平成20年度実績		平成21年度計画	
用地買収	894㎡	20,745千円	1,757㎡	64,907千円	922㎡	42,800千円
物件補償	1件	3,951千円	4件	16,015千円	3件	34,900千円
委託料	619千円		6,368千円		1,700千円	
工事費	21,971千円		33,200千円			

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	1.60人	次長 課長級	0.10人	補佐級	0.20人	係長級	1.30人	一般職	0.00人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費 を含む 事業費	事業費	120,620
	人件費	13,930
	合計	134,550
財源 内訳	特定財源	85,670
	一般財源	48,880

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	土地収用法（昭和26年法律第219号）第3条第一号に規定する公共の利益となる事業であり、平成20年度末現在の用地買収率85.89%。引き続き、平成21年度及び22年度で用地を取得し、平成23年度及び24年度工事を施工、目標年度の平成24年度に、県道東幡豆蒲郡線まで供用開始の予定。
-------------	----	--

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	平成16年度から用地買収を行い、事業投資効果を高めるため、買収済み箇所の一部の工事を施工し、供用開始を行った。
現在の課題、問題点	平成20年度末現在、残り地権者5名のうちの1名は事業に反対しており、交渉が難航している。収用も視野に事業の進捗を図るが、事業認定の事前協議の中で、ルート決定時において都市計画道路深溝西浦線の事業化を行わなかった理由、名鉄蒲郡線の高架工事年度、県道東幡豆蒲郡線以南の先線の整備計画等を明らかにすることを求められている。また、収用の対象となる事業用地には居宅があり、明渡し裁判が出たとしてもこれを履行しない場合は、行政代執行も考えられることなど問題点が多い。
今後の改善計画	